

2015 高体連支部水泳大会にて

5月31日（日）に函館市民プールで第68回高体連函館支部選手権水泳競技大会があり、遺愛が当番校でした。出場選手は年々減少し8校36名で少し淋しかったのですが、選手達は本当によく頑張りました。いつもは、スイミングクラブで腕を磨き、個人の記録更新のために努力している選手が多いのですが、この大会では、学校の代表として仲間のため、学校のために頑張ることができます。自分以外の誰かのために頑張ると、思わぬ力が発揮されることもあります。そのためか大会新記録が5つも出ました。大会新記録は、世界新や日本新、北海道新に比べると、たいしたことがないような気がしますが、よく考えてみると68年も続いている高体連函館支部大会でトップの記録を樹立したということです。今まで何百人もの選手が泳いだなかのトップです。すごいと思います。

遺愛の選手では、高1の大越さんが50m自由形2位、100m自由形2位で全道大会に出場を決めました。特に100m自由形では、ラストの10mまでトップでしたが、最後の最後にタッチの差で惜しくも優勝を逃しました。また高2の八木さんが200m自由形で2位に入り、全道出場です。



開会式選手宣誓

全道大会は7月11～12日に、函館市民プールで開催されます。選手の皆さんには、学校代表であるとともに函館支部代表として、全国大会めざして頑張ってもらいたいと思っています。

毎回のことですが、函館水泳協会の方々と市民プールのスタッフの方々には運営面で絶大なご支援をいただき誠に感謝でした。

2015年5月31日